

鈴鹿市立天栄中学校校区拡大学校運営協議会 報告書

1 日時 令和7年10月7日（火）15:30～16:30

2 場所 天名小学校体育館

3 参加人数 天栄中校区各小中学校の運営協議会委員 39名

3 開会挨拶（天栄中学校学校運営協議会委員長 城ノ口様より）

委員長から、今回の開催意図について説明。

内容としては、事前アンケートでも書いたように、「天栄中学校校区の地域の方といえども、身近に児童生徒がいなければ関心は少ない。地域回覧があっても自分事ではないので、来春郡山小が天栄小として3校統合、6年後その天栄小もなくなるまでわかっていないように感じる。また、学校職員や市教委担当者について言えば、数年で異動し、これまでの経緯について把握してらっしゃらないのではないかと懸念している。「天栄中学校校区再編」は、地域で認識に温度差があることを前提としたうえで、今回の拡大学校運営協議会を通し、自分事としてとらえる方が一人でも多くなることを望んでいる。」である。

今後、この校区が小中一貫教育（義務教育学校設置）に向かう中で、市教委や校区校長から小中一貫教育について説明がある。説明を聞いたうえで、わからないことについては、質問をして、回答をいただけるということなので、どんどん質問をしてほしい。

4 市教委及び校区校長からの説明

<別添資料参照>

○ 質疑の時間はとらず、今回の説明に対する質問は、市教委事務局のレジュメの中にある QR コードからしていただくよう依頼したところ、次のような意見が出た。

・ 質疑応答の時間はとらないのか？

・ （小中一貫教育の説明はされたが）義務教育学校について、（説明の中で）何も示されていないため、グループでの討議はできないが、どうするのか？（義務教育学校について）示してほしい。

⇒ 教育指導課 研究 G 植村 GL より口頭ではあるが、義務教育学校について、概要の説明を行った。

5 グループ討議

○ 討議内容については、別添資料参照。

○ 事前に校区でグループ分け、司会係、記録係を決め実施。

○ 時間は、40分。

当初は、グループ討議後、各校運営協議会に分かれて、討議内容について、共有をする予定であったが、4市教委及び各校校長からの説明後に、質問があったため時間を取ることができなかった。

6 閉会のあいさつ（天栄中学校運営協議会委員長城ノ口様 より）

教委及び校長からの説明の後、質問は、QR コードから個別に行ってほしいということだったので、今回の説明やグループ討議を通じて生じた疑問点等について、個別に、どんどん質問をし、回答を求めてほしい。

7 諸連絡

- グループ討議で使用した記録用紙は回収をする。
- 後片付けの依頼。（いすや机、筆記用具等の片づけ）

8 後片付け

9 その他

- 今回は天栄中学校区拡大大学校運営協議会として実施したため、報告書の提出は、天栄中 山中がこの報告書をもって、合川小、天名小、稲生小、郡山小、栄小、天栄中の6校分をまとめて行うこととします。